

松川町地域公共交通活性化協議会

平成20年7月 3日 設置
平成21年2月13日 連携計画策定



概要

松川町地域公共交通総合連携計画の目標
「暮らしを支える公共環境づくり」

①公共交通空白地域の解消と地域にあった交通体系の構築を図る②誰もが利用することの出来る交通機関とする③既存のバス路線の利便性向上とバス路線と鉄道の連携を高める④思いやりと活力ある持続可能な地域づくりと複合して進める。

○コミュニティバス(まつかわフルーツバス)の運行

- ・大島循環 大島地区内を午前、午後各2便運行
- ・上片桐循環 上片桐地区内の中高生、通勤者を対象とした通学便を朝2便、夕方3便運行
- ・生田循環 上片桐地区内を午前、午後各2便運行
- ・生田線 生田地区で、小中高生、通勤者を対象とした通学便を朝2便、夕方3便運行
- ・部奈線 峠、部奈方面を午前、午後各1便運行
部奈、中山方面を午前、午後各1便運行
柄山、長峰方面を午前、午後各1便運行
また、一部を保育園児の送迎に利用

○公共交通の利用促進策の実施

- ・公共交通を使った移動がわかる、わかりやすい地図、時刻表の作成
- ・ポスター、チラシの作成
- ・利用促進のため、利用者へ商店街、飲食店等からのサービスを検討、実施
- ・利用者を対象としたアンケート調査による改善点の検証
- ・回数券の販売
- ・ラッピングの実施
- ・ポイントカードの配布
- ・ひまわり乗車券割引の実施

コミュニティバスの実証運行 大島循環、上片桐循環



コミュニティバスの実証運行
生田循環、生田線、部奈線

